

記 者 会 見
2 8 . 1 0 . 1 8
資 料 4

大規模地震による土砂災害の発生を想定した 消防広域応援部隊合同訓練を実施します

近年、発生が危惧されている南海トラフ地震及び首都直下地震では土砂災害や家屋の倒壊等の甚大な被害をもたらすことが予想されます。

そこで、市内で大規模災害等が発生した際の当市消防本部と県央都市消防本部との広域応援の連携体制の強化及び警防技術の向上を図ることを目的として、上智大学及び中日本高速道路株式会社の協力のもと、消防広域応援部隊合同訓練を実施いたします。

1 と き

1 1 月 1 2 日（土） 午前 9 時半から正午まで

※ 荒天時は訓練を中止します。（小雨決行）

- (1) 活動拠点集結訓練は、午前 9 時半から 1 0 時まで
- (2) 土砂災害救助救出訓練は、午前 1 0 時半から正午まで

※ 訓練スケジュールは、別紙 1 のとおり

2 と ころ

- (1) 活動拠点集結訓練（第 1 部）

上智大学短期大学部（秦野市上大槻 9 9 9 番地）

- (2) 土砂災害救助救出訓練（第 2 部）

新東名高速道路秦野サービスエリア(仮称)建設予定地（秦野市横野 2 6 4 番地付近）

※ 各訓練実施場所は、別紙 2 のとおり

※ 土砂災害救助救出訓練会場のみ見学場所を設置いたします。

3 訓練参加機関

厚木市消防本部救助小隊（5 名）、大和市消防本部消火小隊（5 名）、座間市消防本部消火小隊（5 名）、伊勢原市消防本部救急小隊（3 名）、海老名市消防本部消火小隊（5 名）、綾瀬市消防本部消火小隊（5 名）、愛川町消防本部救急小隊（3 名）、秦野市消防本部指揮隊（4 名）計 8 隊 3 5 名

4 訓練協力機関

- (1) 上智大学短期大学部
- (2) 中日本高速道路株式会社東京支社秦野工事事務所

5 訓練について

(1) 訓練想定

神奈川県西部を震源域とする巨大地震が発生し、消防本部設置の震度計で震度５強を計測、市内では家屋倒壊に伴う脱出不能者や道路損壊等のライフライン障害が発生し１１９番通報が多数入電する。

兼ねてからの長雨の影響により市内北地区（横野）で大規模な土砂災害が発生し、消防対策本部長が当市消防力では対応が困難と判断し、神奈川県に消防広域応援を要請すると同時に、当市指揮隊は、活動中の災害現場を活動部隊に引継ぎ、北地区（横野地内）で発生した大規模な土砂災害現場へ向かい県より要請を受けた消防広域応援部隊（県央地区消防部隊）とともに救出活動にあたる。

※ 本地震により、県西地区に大きな被害が発生、局地的な被害であるため県内派遣部隊による応援が可能な想定とします。

(2) 訓練内容

第１部では活動拠点集結訓練として、秦野市地域防災計画で消防広域応援部隊の活動拠点となる上智大学短期大学部に集結した後、第２部では場所を北地区（横野）の新東名高速道路秦野サービスエリア（仮称）建設予定地へ移動して、土砂災害により埋没した車両等からの救助救出訓練を実施いたします。

なお、会場の移動については、消防広域応援部隊が一行縦隊になり、通常走行で市内を走行して第１部活動拠点集結訓練会場から第２部救助救出訓練会場へ向かいます。



問い合わせ 消防本部 警防対策課 電話 ０４６３（８１）８０４３